

「ぐんまクビアカネット」の運用を開始しました

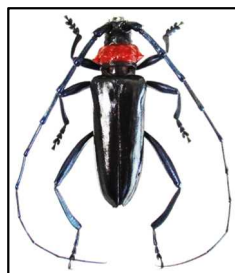
クビアカツヤカミキリは、サクラやウメ、モモなどに寄生し、幼虫が木の中を食い荒らす外来昆虫で、高い繁殖力によって県内の被害は拡大しています。

クビアカツヤカミキリの被害を防ぐためには、早期発見・早期駆除が重要です。このため県では、クビアカツヤカミキリの発生・被害情報をスマートフォンなどから簡単に投稿できる「ぐんまクビアカネット」の運用を開始しました。

お住まいの地域でクビアカツヤカミキリを見つけたら、「ぐんまクビアカネット」へ情報を送ってください。

1 クビアカツヤカミキリの特徴

- ・成虫は、クビ（胸部）が赤く、体はツヤのある黒色
- ・体長は2～4 cm
- ・発生時期は6～8月
- ・寄生する木はサクラ、ウメ、モモ、スモモなど、バラの仲間の木



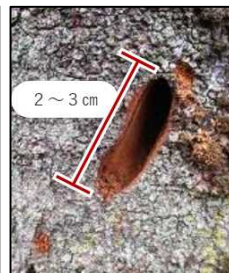
クビアカツヤカミキリ

(成虫)



フラス

(幼虫の排出物)



脱出孔

2 投稿・閲覧できる情報

- ・クビアカツヤカミキリの成虫やフラス、脱出孔の発見日及び発見地点等

3 利用方法

(1) パソコンやスマートフォン等から「ぐんまクビアカネット」にアクセス

「クビアカツヤカミキリを見つけたら」→入力フォームから投稿

URL : <https://survey123.arcgis.com/share/71918ac195f9462caa142453b8bff394>

「県内の目撃情報を確認したいとき」→マップで確認

URL : <https://www.arcgis.com/apps/dashboards/f26a14af6cee4591a45bf7ecd9b9f6b4>



入力フォーム



マップ

(2) 情報を入力・選択して投稿

- ① 被害の種類（成虫 or フラス or 脱出孔）を選択
- ② 写真を撮影して添付
- ③ 発見した日時を入力
- ④ 被害を受けた樹種を選択
- ⑤ 発見した場所を地図上で指定して入力

(3) 「マップ」にアクセスすると、被害の位置や件数等が表示されます。（例：パソコン画面）



4 その他

- ・ 必須項目の入力がない場合は、送信することができません。
- ・ 誤報等のデータが確認された場合は、管理者側で削除することがあります。
- ・ 利用に伴うデータ通信費用等をご負担ください。

<クビアカツヤカミキリの生態や防除対策の情報はこちらをご覧ください>

[県ホームページ] http://www.pref.gunma.jp/04/e23g_00005.html

[動画] <https://www.youtube.com/watch?v=qnHWjhmBk2E>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

